

黒潮大蛇行に関連する漁海況の特異現象（徳島県）

対象期間：2004年8月～2005年4月

（1）漁況

- ・海部沿岸でのヨコワが現在まで好漁が続いている。
（例）2004年10月5.5トン（前年比約14倍）、12月5.4トン（前年比約13倍）、2005年4月26トン（前年比約17倍）など。他の月もおおよそ前年比3～7倍。
- ・紀伊水道でシラスが不漁
2004年8月～12月まで、全ての月で不漁であった。
2004年10月平年比10%、前年比11%、9月平年比16%前年比9%等。
2005年4月21日～現在までシラスの好漁が続いている。（1日1隻あたり450kg）
- ・ぶり類の好漁（3kg程度のメジロ主体）
2004年11月12月は約40トンの水揚げ量（平年比8倍、前年比約5倍）

（2）海況

- ・2004年8月～2005年4月までの紀伊水道10mの水温は、ほぼ「平年並み」で推移。
塩分は「かなり低め」～「やや低め」で推移した。
- ・海部沿岸10mでは、水温および塩分ともほぼ「平年並み」で推移した。

（3）報告機関

徳島県立農林水産総合技術支援センター 水産研究所

〒779-2304 徳島県海部郡日和佐町日和佐浦1-3

T E L 0884-77-1251

F A X 0884-77-2744